

(発行)南国民商工会 〒783-0004 南国市大涌甲370-4

TEL088-864-3623 FAX088-863-5191

E-Mail nangokuminsho@nifty.com

会報 なんごく

No.185

共済会「第37回ハイキング・久保谷セラピーロードハイキング」



南国民商共済会は、5月12日(日)に第37回ハイキングとして、高岡郡梶原町の「久保谷セラピーロード」を歩きました。4年前の第30回ハイキングで行きましたが、その時は天候にも恵まれず、驚くほどたくさんのカンタローがいたので、もう一度ゆっくり歩きたいとの声に呼ばれて、2度目の久保谷セラピーロードです。今回は家族や友人、商工新聞読者も誘い、女性13人・男性5人の計18人が参加しました。

朝、マイクロバスで南国市役所を出発し、高速を下りてから、四万十町のゆういんぐ四万十や

道の駅四万十大正、梶原町のあいりまつばらで休憩・買い物して、山の中の県道・セラピーロード上流入口でバスを降り、歩いて久保谷溪谷まで下り、用水路取水口にある上流のスタート地点で、まずはお弁当で腹ごしらえ。

大正時代から昭和初期に、田に水を引くために村人が作った6kmもの用水路のうち、その管理用の道を3kmにわたって遊歩道として整備し、森林セラピーロードとして認定されたのが、この「久保谷セラピーロード」です。

今回はカンタローもいなくて、



歩いて、山の中の県道・セラピーロード上流入口でバスを降り、歩いて久保谷溪谷まで下り、用水路取水口にある上流のスタート地点で、まずはお弁当で腹ごしらえ。

大正時代から昭和初期に、田に水を引くために村人が作った6kmもの用水路のうち、その管理用の道を3kmにわたって遊歩道として整備し、森林セラピーロードとして認定されたのが、この「久保谷セラピーロード」です。

道の駅四万十大正、梶原町のあいりまつばらで休憩・買い物して、山の中の県道・セラピーロード上流入口でバスを降り、歩いて久保谷溪谷まで下り、用水路取水口にある上流のスタート地点で、まずはお弁当で腹ごしらえ。

大正時代から昭和初期に、田に水を引くために村人が作った6kmもの用水路のうち、その管理用の道を3kmにわたって遊歩道として整備し、森林セラピーロードとして認定されたのが、この「久保谷セラピーロード」です。

平和行進に参加

ハイキングに参加した森さん夫婦と片山さんと村田敦子さんは、そのまま市役所スタートの平和行進に参加して、後免の街を1時間歩いて、核兵器廃絶と平和を訴えました。南国民商からは5人が参加しました。

ゆっくり景色を楽しみながらスタートしたのですが、天気が良いすぎて暑かったこともあり、1時間半から最後の組は2時間半近くかかりました。でもなんとか全員最後まで歩けました。

バスの中で交流もしながら来た道に戻り、予定通り17時20分に南国市役所へ戻りました。「きれいな空気と新緑の中、木漏れ日を浴び、谷川のせせらぎを聞きながらのんびり歩いて良かった。」との喜びや、「距離が長くて足が痛く大変だったけど、最後まで歩いて良かった」との感想が聞かれました。



消費税10% 中止署名を集めよう

安倍政権は、今年10月から消費税を10%にしようとしています。毎月勤労統計調査の不正・偽装が明らかになり、増税の根拠が崩れた今、なんとしても止めなければ、消費不況はさらに深刻になり、地域経済は疲弊し、中小業者の経営はさらに厳しく、国民生活への影響も計り知れません。

そもそも消費税は、社会保障には使われていません。だからどんどん悪くなってきています。税収のほとんどが、儲けている大企業への法人3税への減税、輸出大企業への消費税還付金、所得税・住民税の富裕層減税に消えています。応能負担、累進課税が税の原則です。低所得者ほど負担が重く、生存権をおびやかすような課税は、国民にとっては極悪非道な税金です。

参議院選挙が近づいてきました。野党共同が実現し、消費税増税中止で一致しました。消費税10%中止署名を広く集め、増税反対の世論を大きくしましょう。南国民商では、まだ参加会員が51名で638筆にとどまっています。署名用紙を商工新聞に折り込みます。用紙が足りない時は連絡下さい。庶民の怒りの声を署名にして集めましょう。

STOP 10% 消費税

いま上げるべきではない。

呼びかけ人

10月消費税10%ストップ!ネットワーク
(連絡:10%ストップ!ネット)

全国消費者団体連合会(保護者)内
〒781-0003 南国市大涌甲370-4 TEL.03-3375-3192 FAX.03-3375-1885